

2019年度「卒業にあたってのアンケート」実施結果

Author: mhz4HfqdZ8 | 2020年6月22日

Topics-アンケート

教育支援センターでは、2005年度より「卒業にあたってのアンケート」を実施し、「卒業時の満足度」や、「在学時の活動によって身についた能力（成長実感）」など、学生アンケートを用い調査を行っています。2019年度卒業生の回答者数は、コロナの影響による学位授与中止等を受け、4,431名（回答率73.5%）の回収率となりました。

折曲厳禁 **2019年度「卒業にあたってのアンケート」**

東海大学では、今後の大学及び学部学科での教育改善の資料とするため、2020年3月卒業予定の学生を対象としてアンケートを実施します。ご協力をよろしくお願いいたします。

学生証番号
下欄に記入し、○の中の英数字が見えないように濃い黒色で塗り潰してください。

0	5	A	F	R	N	0	2	A	F	R	N	0	2	0	5	0	5	0	5	0	5	
1	6	B	G	L	0	V	B	G	L	0	V	1	6	1	6	1	6	1	6	1	6	
2	7	X	H	M	0	0	C	H	M	0	0	2	7	2	7	2	7	2	7	2	7	
3	8	I	0	1	N	S	0	I	0	1	N	S	0	3	8	3	8	3	8	3	8	
4	9	J	0	0	T	Y	E	J	0	0	T	Y	4	9	4	9	4	9	4	9	4	9

※左欄に学生証番号の記入マークをお願いします。
※学生証番号は所属していた学科等の関連づけられる区分ごとの分析に用いるものであり、大学内の会議等においても個人を特定した集計は行いません。また、このアンケートが成績や卒業に影響することはありません。

===== 以下の設問に対し、あてはまる項目の○を濃い黒色●で塗り潰してください。 =====

問1 東海大学に入学した時と現在の自分を比べて、①～⑦は特に何によって身についたと考えますか？当てはまるものを全てにマークしてください。

身についたこと	何によって (複数回答可)						
	授業(主専攻科目)	授業(一般教養、全学共通科目、副専攻等)	授業(予復習)	卒業論文・研究・製作・ゼミ	社会的活動(プロジェクト・ボランティア等)	学生会活動(各種委員会・部活動等)	就職・進学活動(インターン等)
①専門的な知識・技術や幅広い教養(知識・理解)	○	○	○	○	○	○	○
②自らが取り組むべき課題を探索する力(自ら考える力)	○	○	○	○	○	○	○
③他の人と協力して作業をする力(集い力)	○	○	○	○	○	○	○
④どんなことにも積極的に取り組む姿勢(挑み力)	○	○	○	○	○	○	○
⑤自分で目標を設定して、最後まで成し遂げる姿勢(成し遂げ力)	○	○	○	○	○	○	○
⑥社会の変化に合わせて改善する力(態度・志向性)	○	○	○	○	○	○	○
⑦コミュニケーション能力	○	○	○	○	○	○	○

問2 創立者 松前重義は東海大学の学生に向けて次の4つの言葉を掲げていますが、あなたは、この言葉が目指していることを実践できましたか？

〔 若き日に汝の思想を培え 若き日に汝の体軀を養え
若き日に汝の智能を磨け 若き日に汝の希望を星につなげ 〕

○とてもできた ○できた ○まあまあできた ○あまりできなかった ○できなかった ○まったくできなかった

- 問3 あなたは東海大学に入学して良かったと思いますか？
○とても思う ○思う ○まあまあ思う ○あまり思わない ○思わない ○まったく思わない
- 問4 自分の学科・専攻・課程のカリキュラムに満足しましたか？
○とても満足 ○満足 ○やや満足 ○やや不満 ○不満 ○とても不満
- 問5 卒業後の進路(就職・進学など)に満足していますか？
○とても満足 ○満足 ○やや満足 ○やや不満 ○不満 ○とても不満
- 問6 社会的実践力が身についたと思いますか？
○とても思う ○思う ○まあまあ思う ○あまり思わない ○思わない ○まったく思わない
- 問7 東海大学による支援、施設・設備について、該当するものにマークしてください。また、「改善してほしい」にマークした内容について、具体的な教室名や施設名等をご記入ください(例：x号館xxx室の△△を改善してほしい等)。

【大学による支援について】

①学生生活に関する情報提供	○役に立った	○改善してほしい	○どちらでもない
②就職に関する支援・サポート	○役に立った	○改善してほしい	○どちらでもない
③教職員からの支援	○役に立った	○改善してほしい	○どちらでもない
④クラブ・サークルなどへの支援	○役に立った	○改善してほしい	○どちらでもない
⑤キャンパスライフエンジン(CLE)	○役に立った	○改善してほしい	○どちらでもない

具体的な改善要望: _____ を改善してほしい。

【大学の施設・設備について】

⑥コンピューター室	○良かった	○改善してほしい	○どちらでもない
⑦インターネット環境(Wi-Fi等)	○良かった	○改善してほしい	○どちらでもない
⑧教室	○良かった	○改善してほしい	○どちらでもない
⑨図書館	○良かった	○改善してほしい	○どちらでもない
⑩自習学習環境	○良かった	○改善してほしい	○どちらでもない
⑪トイレ	○良かった	○改善してほしい	○どちらでもない
⑫スポーツ設備	○良かった	○改善してほしい	○どちらでもない
⑬食堂	○良かった	○改善してほしい	○どちらでもない

具体的な改善要望: _____ を改善してほしい。

問8 東海大学が更に良くなるための意見や提案などがありましたら、自由にご記入ください。

.....

.....

卒業生の皆様から頂いたご意見につきましては、在学生に反映されるように取り組んでいきます。ご協力ありがとうございました。
教育支援センター

在学時の個人の能力向上調査(問1)においては、全学平均において「①知識・理解」「⑥態度・志向性」を除き、東海大学の育成する力(②自ら考える力・③集い力・④挑み力・⑤成し遂げ力)並びに「⑦コミュニケーション能力」は「卒業論文・研究・製作・ゼミ」で身についたと実感していることが分析結果より確認することができました。この結果を受け本学では教育の重要性を再認識し、引き続き意識を引き締めるとともに、更なる学生満足度の向上に努力をしております。

東海大学の入学満足度調査(問3)では、「とても思う」「思う」と答えた学生が73.0%。卒業後の進路満足度調査(問5)では、「とても満足」「満足」と答えた学生が73.1%という結果を得ることができました(以下、満足度高い群という)。

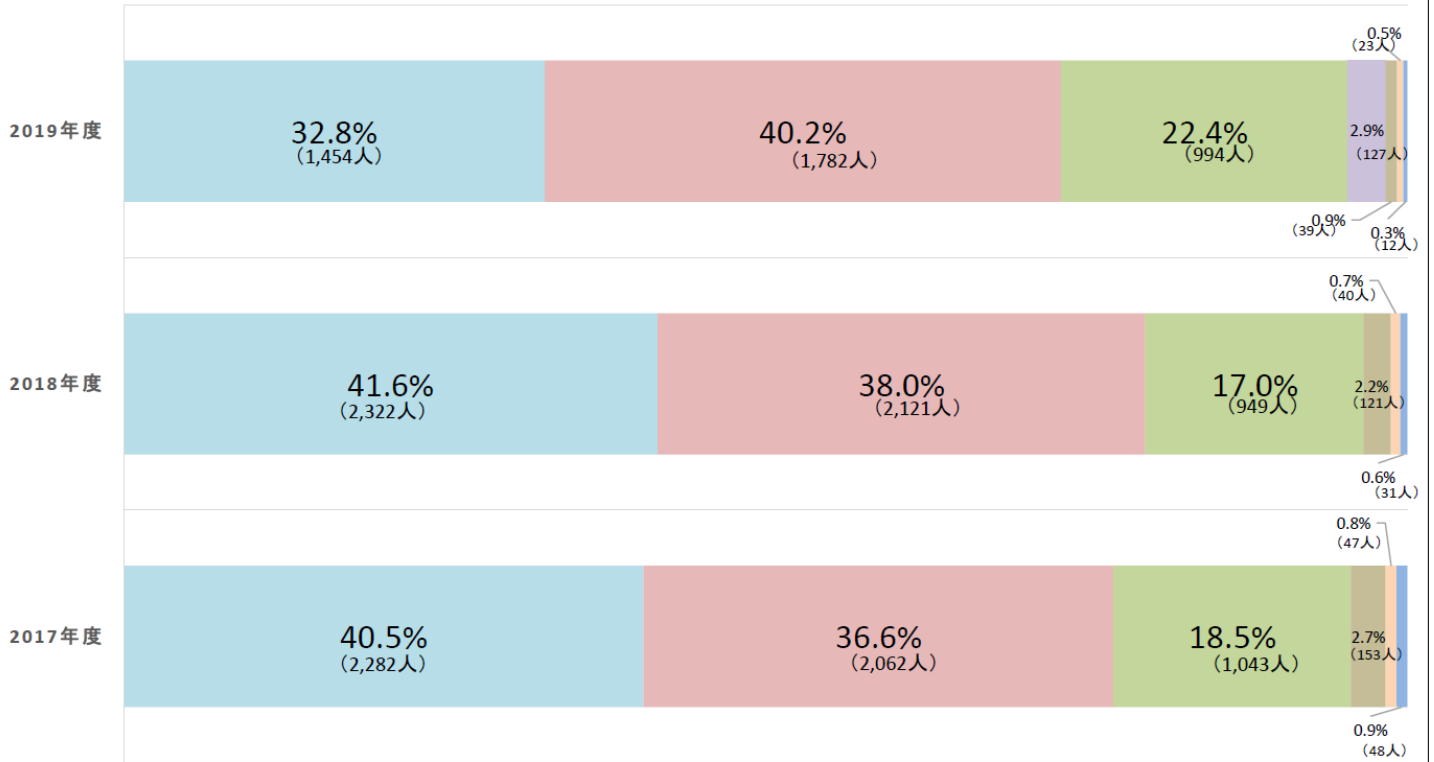
それらの結果を受け、「入学満足度×進路満足度」において、満足度高い群の組み合わせ(入学：とても思う×進路：とても満足+入学：とても思う×進路：満足+入学：思う×進路：とても満足)を分析したところ、入学・進学ともに満足度が高い学生は1,615名(36.4%)という結果でした。この部分に関しては引き続き、入学満足度、進路満足度ともに高められるよう取り組む必要性を再認識することができました。

アンケート実施結果は以下のとおりです。

- 入学満足度及び進路満足度調査
- 入学満足度

東海大学に入学して良かったと思いますか？

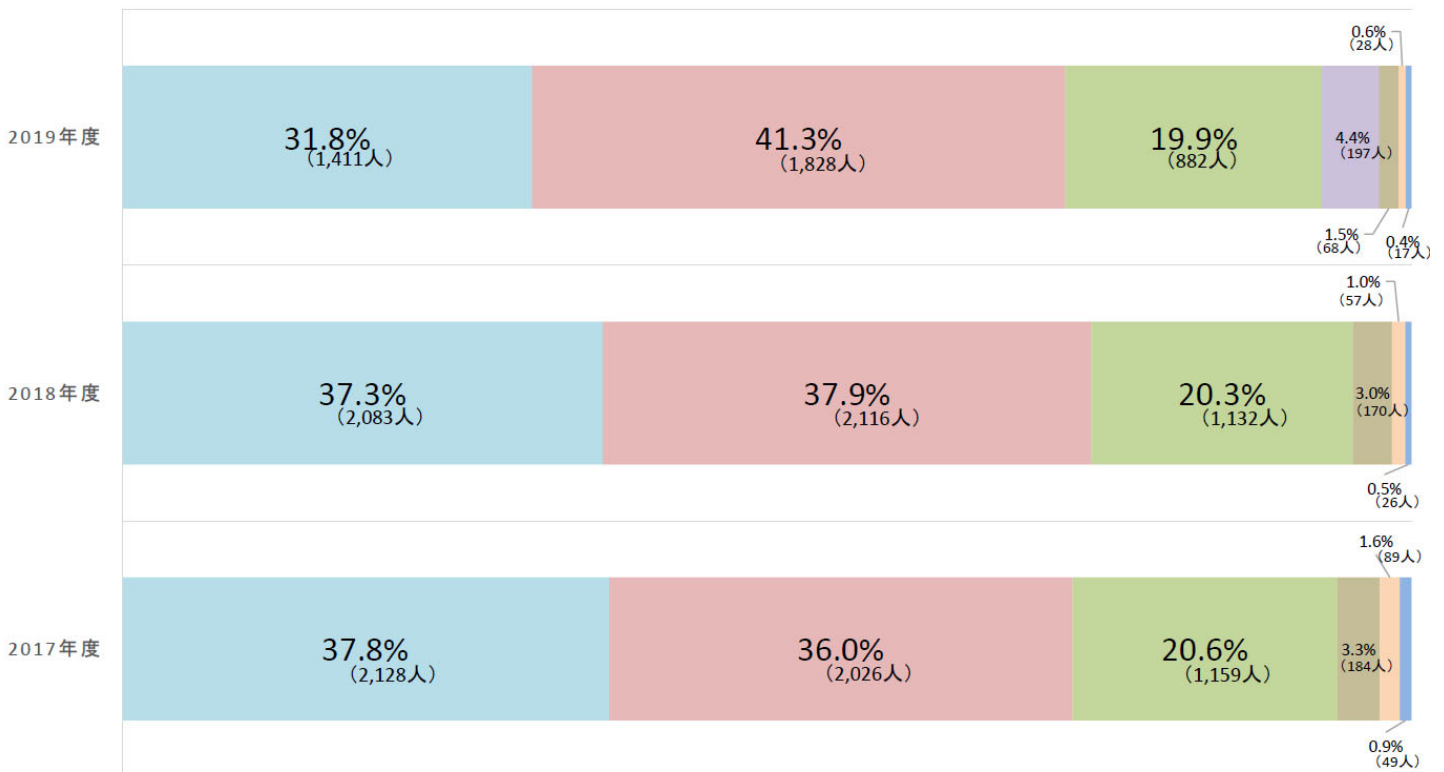
■とても思う ■思う ■まあまあ思う ■あまり思わない ■思わない ■まったく思わない ■未回答



2) 進路（就職・進学など）満足度

卒業後の進路に満足していますか？

■とても満足 ■満足 ■やや満足 ■やや不満 ■不満 ■とても不満 ■未回答



3) 入学満足度×進路満足度

入学満足度×進路満足度	満足度高い群			入学満足度高、進路満足度低		入学満足度低、進路満足度高		満足度低い群		
組み合わせ	6×6	6×5	5×6	6×2	6×1	1×6	2×6	1×1	2×1	1×2
回答者(人)	882	369	364	15	6	5	9	7	2	2
回答者割合(%)	19.9	8.3	8.2	0.3	0.1	0.1	0.2	0.2	0.0	0.0
回答者数(4,431人)	1615			21		14		11		
全体割合(%)	36.4			0.5		0.3		0.2		

※組み合わせ(左数値:入学満足度 右数値:進路満足度)

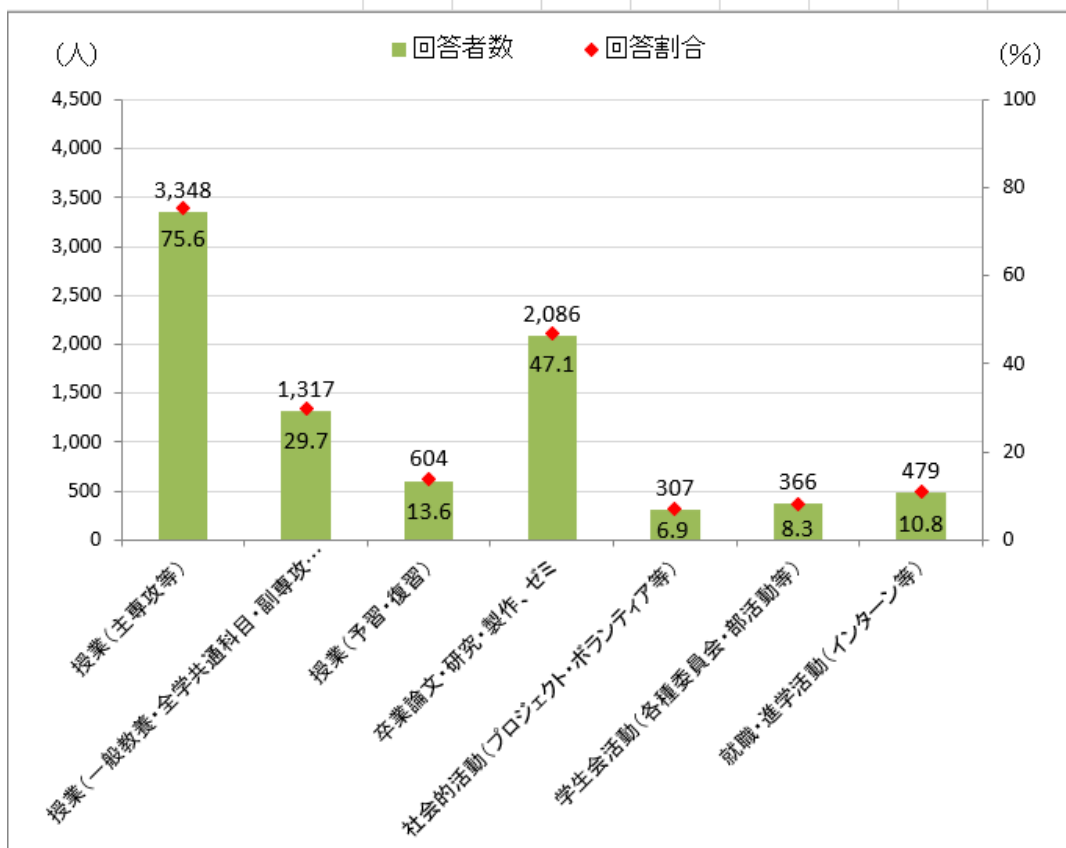
6:とても思う・とても満足 5:思う・満足

2:思わない・不満 1:まったく思わない・とても不満

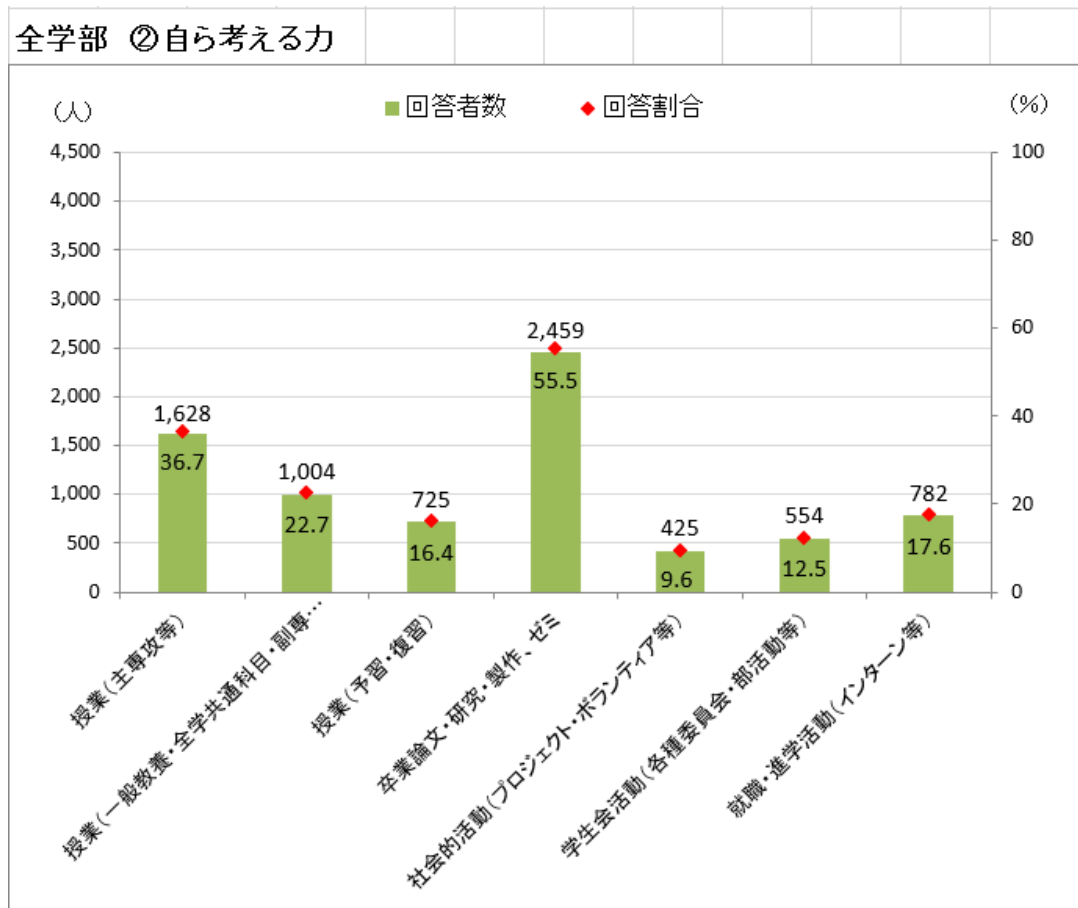
2. 在学時の活動によって身についた能力(成長実感)調査 ※複数回答可

1) 専門的な知識・技術や幅広い教養(知識・理解)

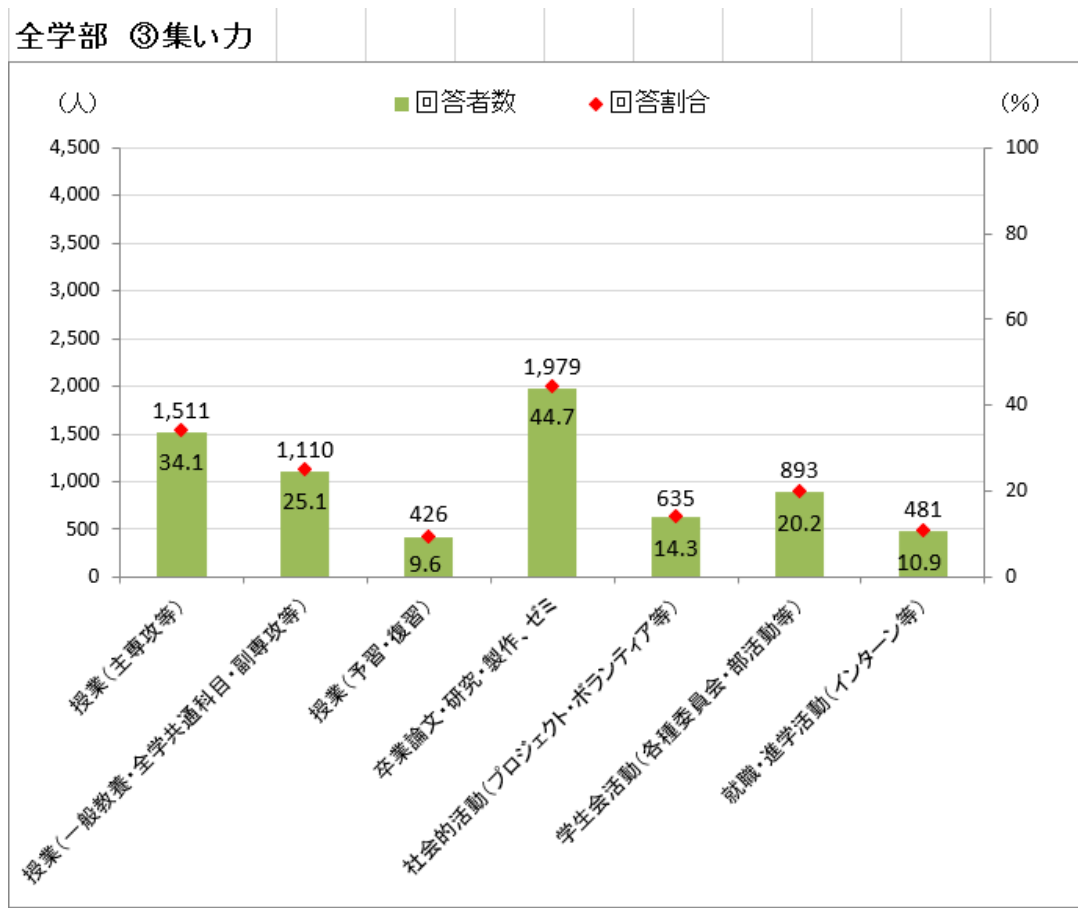
全学部 ①知識・理解



2) 自らが取り組むべき課題を探求する力（自ら考える力）

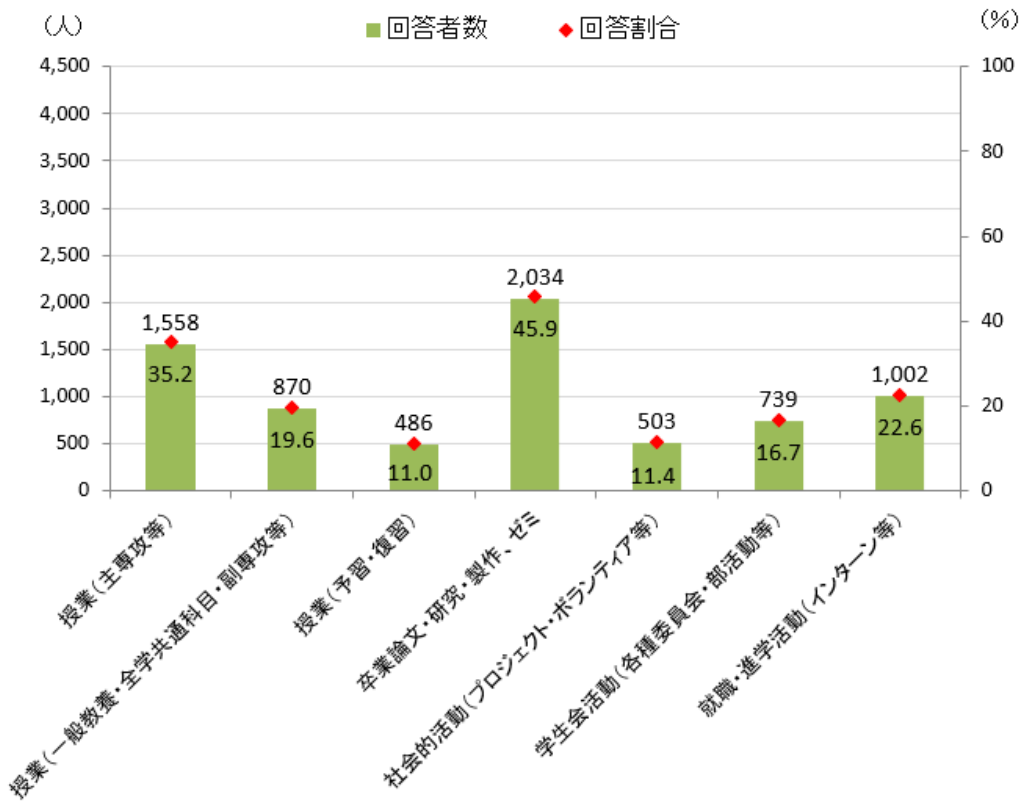


3) 他の人と協力して作業をする力（集い力）



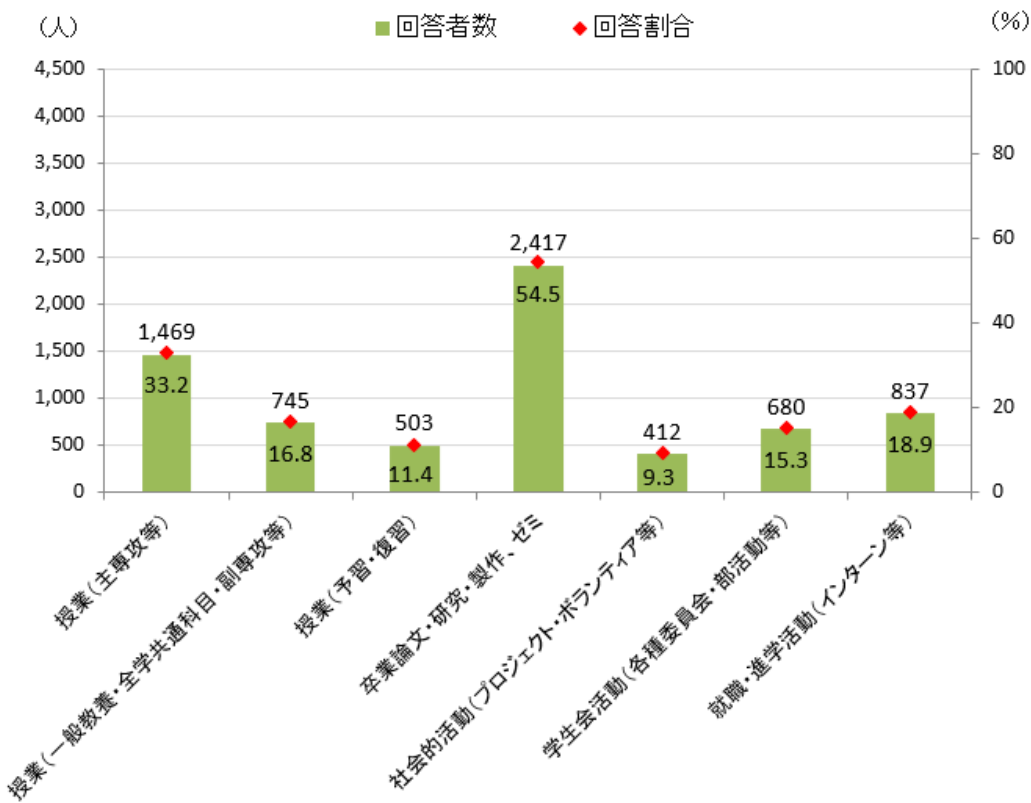
4) どんなことにも積極的に取り組む姿勢（挑み力）

全学部 ④挑み力



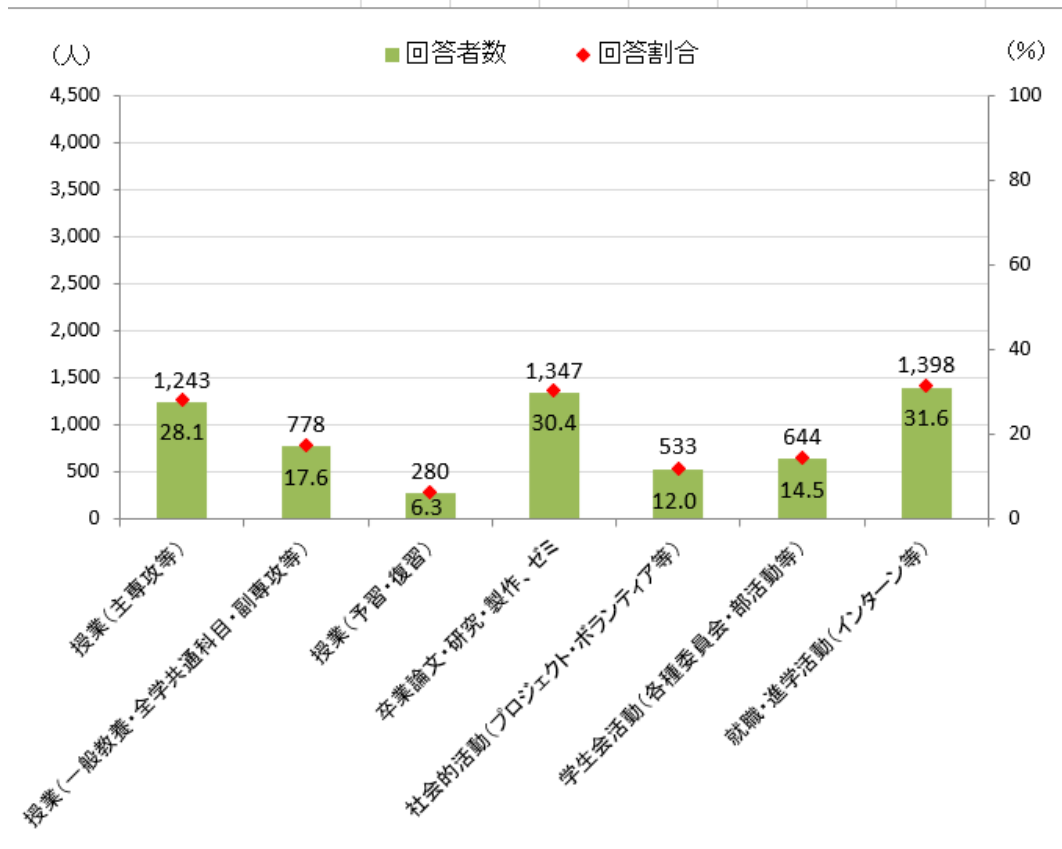
5) 自分で目標を設定して、最後まで成し遂げる姿勢（成し遂げ力）

全学部 ⑤成し遂げ力



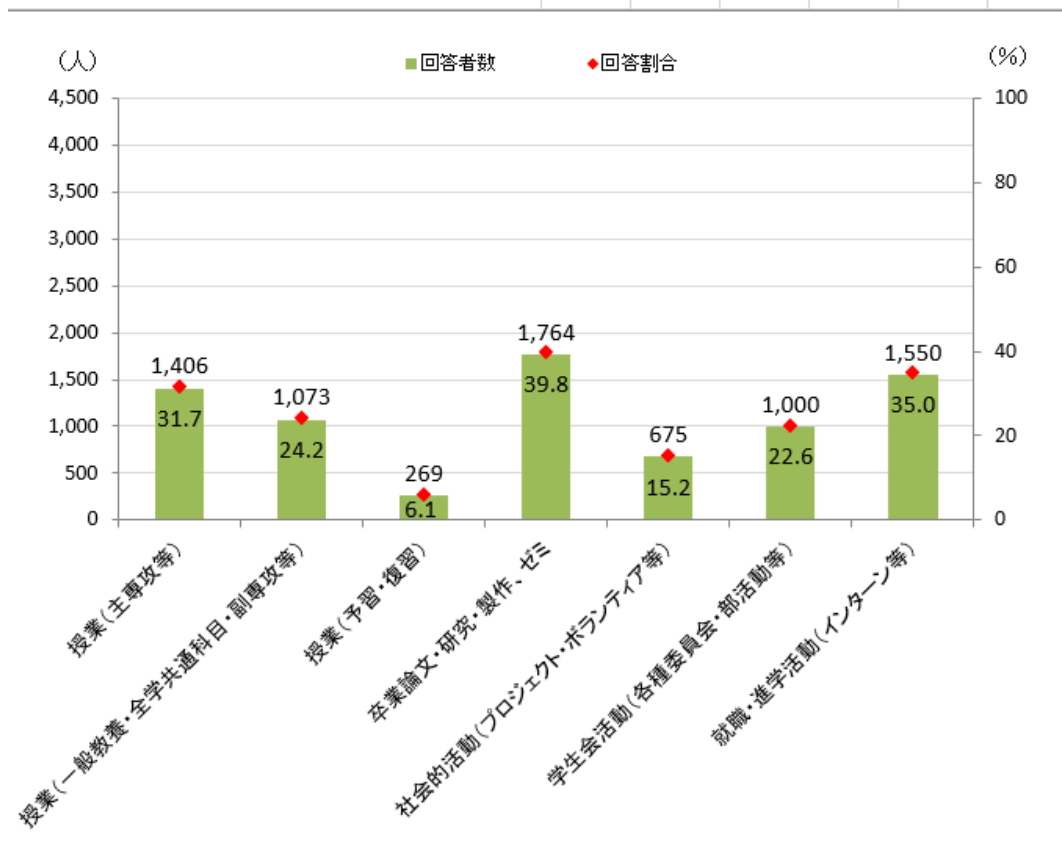
6) 社会の変化に合わせて改善する力（態度・志向性）

全学部 ⑥態度・志向性



7) コミュニケーション能力

全学部 ⑦コミュニケーション能力



[← Previous post](#)

[Next post →](#)
